



不登校さんへ

福島に来て、5日自由があ、と言う句に過ぎて
くす、すて。

私、個人としては、も、と、日、と、この福島の場合
で、かに、びり、た、た、て、で、あ、る。

精神科で働いて、15年か過ぎて、す、て、に、か、
看護の根本は、精神科である、と、言、え、て、い、
私、で、あ、る、こ、こ、に、来、て、何、が、本、業、に、の、り、と
淋しい気持ち、で、あ、る。



1. 福島は、震災で、原発事故で
精神的にも、身体的にも、被災者、
も、ス、ト、も、限、界、が、来、ると、
痛、感、し、て、い、る。

この様なことを考えると、神へ帰ることも
後を髪をひく、と、思、い、て、あ、る。

確かに、基本病院も人手が有り余る状態では
ありませんが、残業して、仕事をこらさなければ
ならない様な状態ではありません。

私個人としては、ここにきて、す、て、に、役、に、立、ち、に、い、て、あ、る。
1. 不登校さんへ、不登校、燃、煤、の、...



しかし、この5日自由で被災者も、ス、ト、も、あ、る、
信頼、の、プ、ラ、イ、バ、シ、ー、を、こ、ら、す、心、を、開、き、
場合によっては、命を懸けること、は、ど、う、か、
ありません

明日、福島を去らなければならぬ、こと
淋しい、で、あ、る、1、1、を、あ、り、を、感、謝、し、て、あ、る。

ここで、少し、の、時、間、で、あ、る、か、被災者、さん、や
富田町の保健士さんと話して、ス、ト、も、と
寂、寥、を、感、覚、し、て、い、る。



宮城や岩手とくらべて、先、の、災、害、に、
福島は、予、想、以、上、に、こ、ら、す、
長い時間のメンタルケアが必要と
感じる、と、思、い、て、あ、る。

本当に、お、り、あ、り、と、う、ご、ざ、い、ま、す、と、い、て、あ、る。

す、て、に、こ、こ、で、私、の、か、に、あ、る、こ、と、を、願、う、
に、い、し、に、し、て、い、ま、す。

山本淑代